

よっかいち
四日市
こども書店

B O O K S
あなたのオススメの一冊を教えてください。その本の宣伝文も40字以内で付けてね。本の帯にして「こども書店」に並べます。
投稿してね!
投稿方法は4ページ

どくしゃ えら
読者が選ぶとっておきの一冊!

とうこう さくひん
投稿作品

ルルとララの
きらきらゼリー
あんびるやすこ 著

本がかわいくてゼリー
がおいしそうです。
つくってみたいです。

どうぶつ
動物たちからの
プレゼント
たかはし
高橋うらら 著

この本で動物を大切に
思う気持ちになり、捨
てたり殺したりするこ
とがなくなると思う。

くふう かがくさいばん
空想科学裁判
えんどう まさゆき 著
円道 祥之 著

から 笑いながら、楽しみな
がら 法律を学べます。
日本がいかにすごい国
かも、よくわかります。

マララ きょういく
マララ 教育のために立ち
上がり、世界を変えた少女
マララ・ユスフザイ 著

世界を変えようと願
い、実際に変えた少女
の物語です。読むと勇
気がわき出てきます。

おおたにだい ねん
大谷台小1年
あずま あやね
東 綾音さん
〈この本に出会った場所〉
絵本の部屋

おおたにだい ねん
大谷台小3年
たち こはる
館 香陽さん
〈この本に出会った場所〉
本屋

さくら ねん
桜中2年
なかがわ りょうた
中川 椋太さん
〈この本に出会った場所〉
学校

さくら ねん
桜中2年
まつもと ありさ
松本 有紗さん
〈この本に出会った場所〉
本屋

よっかいち
12月下旬号からの
とっておき情報

「広報よっかいち」を読んだことはありますか。小・中学生にも役立つ情報がたくさんあります。是非読んでみてください。

宇宙塾③「今年が月がおもしろい!」
平成30年1月27日(土) 18:30 ~ 20:00

そらぼ四日市5階 プラネタリウム
誰でも知っている月。でも意外と見ていないのも月ではないでしょうか。今夜からちょっと見方が変わるかもしれない月の話を紹介します。

- 当日、参加自由 ●定員:140人 ●料金:無料
- 講師:三重大学教授 伊藤信成さん
- 中学生以下は保護者同伴。当日9:30から1階の総合受付で座席券を発売します
- 問い合わせ:博物館 (☎355-2700/FAX 355-2704)

編集後記 ~編集部から~

1月号にも多数の投稿をありがとうございました。おもしろスポットには行きたい気分をかき立てる作品が多く集まりました。こども川柳は、四日市愛が伝わる傑作が増えています。こども書店は入選倍率が100倍近くに! 本の内容と宣伝をうまく組み込んだ作品を選びました。

みなさんの
投稿
募集中!!

1月号クイズの当選者と3月号に作品が掲載された人には、市立博物館・プラネタリウムのペアチケット(冬の季節番組用)と四日市港のトートバッグ&クリアファイル(写真上)、バッジ3種類(市制120周年、三重とこわか国体2021、東海道)(写真下)をお送りします。

投稿の方法 / 投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。
送る方法 / 学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部宛てに郵便でお送りください。
締め切り / 3月号分は1月31日(水)までに編集部必着
宛て先 / 四日市市教育委員会 四日市こども広報編集部 〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
ホームページ / <http://www.city.yokkaichi.lg.jp>

四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね
・冬の季節番組: 3月11日(日)まで

「四日市こども広報」3月号は平成30年3月上旬に発行予定です。

よっかいち
四日市
こども広報 1
1月号

平成30年1月号 発行: 四日市市教育委員会
平成30年1月発行(第4号) 〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号 ☎354-8237 FAX354-8308
<http://www.city.yokkaichi.lg.jp>

よっかいち 四日市の
魅力探検隊
みりよくたんけんたい

四日市市立博物館・プラネタリウム
やすしま ちようめ
安島1丁目

ここは、「最も多くの星を映し出すプラネタリウム」として世界記録にもなった最新の設備があるものすごい施設です。その魅力を探ってみました。

映し出される星の数が世界一だって

5階は宇宙探検の世界。宇宙服(複製)も展示されています。

ドームにはつぎ目がなくより美しい星空が見られます

これが最先端の投映機だ!

CHIRON 401

ケイロン よんまるいち

2015(平成27)年に新しく設けた投映機。1億4000万個もの星を映し出すんだよ。星の色もそれぞれ本物に近い輝きだよ。

音響もすごいよ。

スピーカーは主要なものが13個、低音用3個、座席下にも44個、心揺さぶる音に包まれます。

解説員が映像や音響を操作しながら語り掛けます。

解説員5人の中に小・中学校の先生が2人います。

操作席

上映番組は、四季ごとの星空のものや、子ども向けの楽しいものなどいろいろあるよ。

プラネタリウムに行って星空の魅力をいっぱい楽しんでね!!

お仕事

おしえて

【四日市ゆかりの人に、仕事場で密着インタビュー】

伝統の和楽器でロック演奏 心ゆさぶる音楽が全国へ、世界へ

第4回 三味線ロックユニット KUNI-KEN

（兄・KUNIAKIさん、弟・KENJIさん）
四日市市羽津町出身 羽津小・羽津中卒業

三本の弦からはじき出される強烈なロックのサウンド。地元四日市を拠点に独自の音楽を発信し続ける兄弟バンドを、橋北中学校文化祭出演時に訪ねました。

子どものころに父から三味線の手ほどき

●三味線を始めたきっかけは？

二人が小学生の時、民謡好きの父の手ほどきで津軽三味線を習い始めました。人前で演奏し、喜ばれるのがうれしくて、次第に本格的に練習するようになりました。

●新スタイル、三味線ロックに挑戦

●デビューまでの道のりは？

2001（平成13）年ごろには二人で近鉄四日市駅の高架下で津軽のじょんがら節などを演奏。2003（平成15）年には、念願のデビューCDを出すことができました。2006（平成18）年ごろから、ロックも取り入れるようになり、三味線ロックというスタイルが出来ていきました。

●和とロックの合体が海外でも注目

●海外でも公演されていますね。

和と洋を合わせた独自のスタイルが注目を集め、昨年は日本紹介の海外イベントでフランスやマニラに招かれました。シンガポールなどアジア諸国でも公演しています。

●オンリーワンの響き、 尽きない可能性

●三味線ロックの魅力は
どんなところ？



KUNI-KENの

いくつかの曲が聞けます。

ネットで **KUNI-KEN** 検索

私たちは津軽三味線を常に基本としながら、オンリーワンの音楽づくりに努めています。伝承されてきた音の深さと切れのいいロックのリズムの合体によって人の心を揺さぶられたらいいなと思います。

●15周年で記念アルバム。市の観光大使としても活躍

●今年でデビュー15年、これからはどんな活動を？

15周年記念アルバム「十五」を発表し、コンサートホールでの記念ライブも考えています。これからは、さらに自分たちの音楽にみぎきをかけるとともに、2016（平成28）年から四日市市観光大使を務めているので、全国に四日市の魅力をアピールしていきます。

●好きなものを見つけることが大切

●四日市の子どもたちにメッセージを。

私たちが三味線ロックを見つけたように、だれにも負けない「好きなもの」を見つけてください。夢中になれるものがあれば自信につながり、誇りをもって自分の良さを伝えることができるようになります。



見つけた！

目指せ！小さなまちおこし

四日市おもしろスポット

あなたの住んでいる地域で、「何だろう」「おもしろいな」「すてきだな」と思えるような場所や景色などを教えてください。

投稿してね！
投稿方法は4ページ



近鉄四日市駅前の商店街

海蔵小6年 渡邊 智映さん
散歩にぴったりです。中入道もいます。



ふれあい牧場

南中1年 早川 優さん
色々な動物と触れ合えて、楽しいです。



杖衝坂

内部中3年 中尾 祥子さん
松尾芭蕉が関わっていて歴史を感じます。※写真中央下に松尾芭蕉の俳句を刻んだ石碑があります（編集部）。



こども川柳

●1月号の入選4作

お題「四日市の魅力や良いところ」

- トンテキで インフルエンザ 吹き飛ばせ
山手中3年 西井 潤さん
- 地上の星 コンビナートの おくりもの
笹川東小5年 川島 依織さん
- まどガラス 七色光る ポートビル
保々小3年 山川 紗季さん
- ゆめくじら 一ばんながい すべりだい
海蔵小1年 渡邊 孝太郎さん

3月号のお題 「四日市の魅力や良いところ」

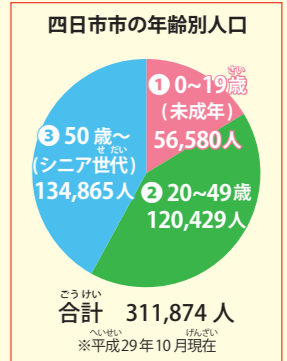
川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で感じたことを楽しく自由に語ってください。1月号では「傑作」がたくさん届きましたので、3月号も毎月同じお題で募集します。

投稿してね！
投稿方法は4ページ

クイズ

四日市データランド

四日市あすなろう鉄道は、線路の幅が76.2cmという、日本一、線路の幅がnarrow（狭い）な鉄道です。小さな身体で、毎日多くのお客さんを運んで活躍しています。では、このあすなろう鉄道の四日市駅を降りるお客さんの数は、一か月平均で何人ぐらいだと思いますか。次のグラフに書かれた①～③の人数のうち、最も近いものを選んでください。



ヒント：四日市の未成年者が2回ずつ乗ってもまだ少し足りないなんて、すごい人数ですね。

正解者の中から抽選で3人に、4ページのプレゼントをお送りします。答えと当選した人の名前は3月号で発表します。

11月号の答えは「② 約20日分」でした。正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。
八郷西小4年 青山 司さん、保々小4年 齋藤 舞梨美さん、小山田小6年 沢田 霧斗さん

答えを送ってね！
投稿方法は4ページ